

未破裂動脈瘤 開頭クリッピング術 入院診療計画書

患者さんのお名前() 主治医名() 看護師名() 作成日 年 月 日

日付	(/ /)	(/ /)	(/ /)	(/ /)	(/ /)	(/ /)	(/ /)	(/ /)
目標	手術の不安が軽減できる		術後合併症（後出血・頭蓋内圧亢進・創感染）の早期発見ができる		退院後の生活の注意点を理解できる			
投薬	<ul style="list-style-type: none"> 内服中のお薬がある場合お知らせ下さい。医師に内服継続かを確認します。 自己管理の場合は、チェック表をお渡しします。殻は回収しますので捨てないで下さい。看護師が管理する場合はその都度お渡しします。 	<ul style="list-style-type: none"> 内服は中止になります。 麻酔科の指示で内服する場合があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 全身麻酔の手術のため、内服は医師の指示があるまで中止となります。痛みがある場合は坐薬や点滴に対応します。 	<ul style="list-style-type: none"> 昼食後より内服が再開になります。 痛み止めは6時間以上あけて使用できます。 				
注射			<ul style="list-style-type: none"> 水分/栄養補給の点滴をします。 感染予防のため抗生物質の点滴を行います。 					
検査	<ul style="list-style-type: none"> 輸血に備えて、血液検査を行います。 		手術後、頭部CTと胸部X-P撮影をします。	採血、頭部CT・胸部X-P撮影があります。		採血、頭部CT撮影があります。		
処置		<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示で剃髪する場合があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術着に着替えます。 入れ歯、腕時計などの貴金属類は全てはずします。 	心電図モニター、肺塞栓予防のため両足にマッサージの機械を装着します。	<ul style="list-style-type: none"> 創部の消毒をします。 心電図モニター、両足のマッサージの機械をはずします。 	<ul style="list-style-type: none"> 創部の消毒は毎日行いません。 ガーゼが汚れたり、剥がれた場合は交換します。 	<ul style="list-style-type: none"> 抜糸をします。 	
観察	<ul style="list-style-type: none"> 体温・脈拍・血圧を測定し、頭痛など自覚症状の有無を観察します。 意識の状態を確認するため、お名前や年齢を伺います。また、手足の動かしにくさやしびれの有無を確認します。 測定回数は医師の指示に応じて変わります。 体調に変化がある時はお知らせ下さい。 		<ul style="list-style-type: none"> 帰室時から6時間後までは2時間毎、6時間後～翌朝までは4時間毎に体温・脈拍・血圧等を測定します。 創部の痛みやガーゼ汚染の有無を観察します。 					
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 一日の排泄回数をメモ等して覚えておいてください。 		術後は尿管が入っています。痛みや違和感がある場合には我慢せずお知らせ下さい。	<ul style="list-style-type: none"> 尿管を抜き、トイレに行くことができます。残尿感や排尿痛がある場合はお知らせください。 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 入浴することができます。 浴室の使用時間は9:00～17:00となります。入浴をご希望される場合は、担当看護師にお伝えください。時間調整を行います。 手術前日は入浴していただきます。 			<ul style="list-style-type: none"> 温かいタオルで体を拭きパジャマを交換します。 		<ul style="list-style-type: none"> 体温や血圧に問題がなければ、首から下のシャワー浴ができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 抜糸後、創部に問題がなければ洗髪できるようにになります。 創部は指の腹で優しく洗うようにしてください。 	
安全	入院により環境が変化するため、転倒転落の危険があります。転倒転落のスコアをつけ、床頭台に表示させていただきます。また、移動方法も併せて表示させていただきます。	手術室までは、患者様の状態に適した方法で移動します。手術室でお名前と手術部位の確認をします。ご家族に協力していただく場合もあります。	<ul style="list-style-type: none"> 手術後は安静が必要になります。 麻酔の影響等で安静が守れない場合、NSコールセンサーや身体拘束をさせていただきます場合もあります。 	手術後1日安静にしていたため、歩行時にめまいが起こったりふらつく場合があります。				
安静度リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。病棟を離れる時は看護師に声をかけてください。 安静度は医師の指示で変更となる場合があります。安静度を床頭台に表示させていただきます。 		<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静です。 ベッドの頭側の高さは医師の指示で決まります。 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の許可が出れば、歩行できます。 歩行時は必ず看護師が付き添います。 		<ul style="list-style-type: none"> 歩行が安定していれば、病棟内を自由に動けるようになります。 売店など、病棟を離れる場合は看護師に声をかけて下さい。 		
説明/指導	<ul style="list-style-type: none"> 医師が手術について説明します。付き添いの方は帰らずにお待ち下さい。（外来で説明があった場合はありません） 手術のオリエンテーションをします。 麻酔科の医師が全身麻酔の説明をします。 手術室の看護師が、手術中の看護について説明します。 病棟看護師が入院生活について説明します。 薬剤師が服用しているお薬の確認に伺います。 医師の許可があれば、手術前日まで外泊できます。ご希望の場合はお知らせ下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 貴重品やセーフティーボックスの鍵は付き添いの方に預けてください。 付き添いの方は、手術中は病室またはデールームでお待ち下さい。万が一病棟を離れる場合は、看護師に連絡先、行き先を伝えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後に医師から説明があります。 			<ul style="list-style-type: none"> 医師から術後の経過の説明があります。 日程は前後する場合があります。病院から日程調整のご連絡をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 抜糸後、創部に問題がなければ退院できます。 退院後、頭痛や吐き気、手足の動かしにくさなどを感じた時は、すぐに病院に連絡してください。 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> 食事内容は医師の指示で制限食となる場合があります。ご希望に応じて食事形態の変更ができます。 アレルギー食品がある場合はお知らせ下さい。 	21時以降、飲んだり食べたりできません。	<ul style="list-style-type: none"> 朝、内服薬がある場合は少量の水で内服していただきます。 	手術後も絶飲食になります。喉が渇く場合はうがいに対応します。お手伝いしますのでお知らせください。	<ul style="list-style-type: none"> 昼食から食事が出ます。 傷口の痛みで嚙んだり飲んだりすることが難しい場合は食事形態を変更することができます。 			

特別な栄養管理の必要性 あり なし

上記の通り説明を受けました 年 月 日 患者本人署名() 親族または代理人署名() 続柄() 横須賀共済病院(2016.9.9)